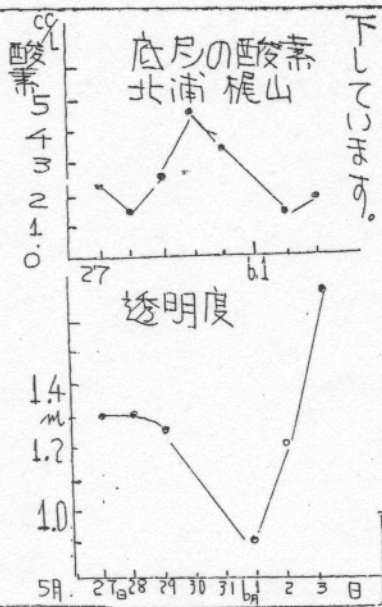


# 内水試 かゆら版9

水質(6月3日現在)



したがつて、植物プランクトンによる酸  
素生産が乏しく、北浦奥部では、酸欠状

微小な植物プランクトンが、多  
種にわたってあらわれてきました。  
高浜入ではアナバナが多く、アオ  
コガニに近づいています。北浦で  
は、5月下旬から6月上旬にかけて  
水質が改善しているようで、透明  
度が上昇し、酸素量が著しく低  
下しています。

態が、しばらく続くのではな  
かと考へられます。6月4日以  
降北東の強風が、未だ底層  
の酸素が0にならないうちに  
吹き、65日には、三和で上、4  
F.38℃と低いながらも危機を  
脱しましたが、水温上昇、無風状  
態が、続けば危険がおとずれるも  
のと考へられます。また、全体  
に酸素が低めで、水草が繁  
茂している大野村や木の交流  
が乏しい漁場では、  
ハナアゲやへい死が、お  
こっています。このような  
へい死は、曝気や送水、  
水草の除去でかなり効果  
をあげる事ができます。

観測結果はラジオ  
等でお知らせします。

	透明度 m	酸素 ppm	塩素 ppm	加 コ リ ppm	NH <sub>4</sub> -N ppm
棟	0.9	8.7 8.1	302	33	.04
三又	1.2	8.7 8.4	317	52	.10
麻生	1.0	10.4 9.0	330	44	.04
田伏	1.3	8.2 3.9	249	72	.07
高崎	0.5	11.1 10.4	56	386	2.2
白浜	1.4	9.6 9.7	533	49	.04
江川	1.4	10.5 9.4	460	56	.05
三和	0.8	10.4 9.6	402	122	.09
安塚	0.6	9.6 8.2	72	154	.55

現在、本方・争い所の協力で  
16地点を毎日観測していま  
す。結果は  
いばらき放送3時44分(6日)  
より、日曜日は4時30分  
新南、では、じょうよ  
う新南、で報道  
されます。NHKにつ  
いては、時刻が未定です。決ま  
ったらお知らせします。

## 人争移動

加瀬林資源部長 環境局へ  
内水試の前身である水産争い所調  
査研究課時代から20数年にわた  
って現在の水試を育てられた加  
藤氏が、環境局水質保全課へ移  
動されました。露ヶ浦の水質  
が問題とされて、御活躍を期  
待します。後任には海の試験場  
で増殖関係の研究されていた、  
「アワビの虫」山田静男氏が  
施設課(争い)から着任  
されました。

かわつてのこと  
淡水カインが異常に  
ふえています。水試の  
綱目書にも付着し  
カモチが三人がかりで  
やとあげましたが、そ  
のあと悪臭が大変して